



日野小学校の6年生が 日野町議会を見学

5月13日(金)、日野小学校の6年生が日野町議会の見学をしました。クラスごとに時間を分け、町議会議員から説明や案内を受けました。

まず議場で日野町議会の仕組みや役割、町の条例や予算などについての説明がありました。次に正副議長室や議会事務局などを見学し、委員会室では議会についてさらに説明を聞いたり、事前に提出した質問に答えてもらったりしました。最後に役場庁舎内を見学し、各課でどんな仕事をしているか聞きました。

児童たちは、説明に静かに耳を傾け、メモを取るなどして熱心に学んでいました。



町議会についてよくわかりました



南比都佐小学校で 田植え体験

5月16日(月)、南比都佐小学校で地域の方などの協力のもと、2年生と5年生の田植え体験が行われました。

児童たちは、田んぼに入り、「ぬるぬるで足が動かせない」「転んじゃう」と大騒ぎしながら、苗束を持って楽しく田植え体験をしていました。

体験後は足を洗いながら「ぬるぬるで気持ち悪かったけどまた田植えしたい」と話してくれました。

秋には収穫し、計量して販売するそうです。おいしいお米ができるのが楽しみです。



おいしいお米ができますように



鳥居平地区 朝のラジオ体操

6月1日(水)、おたっしや教室有志の方と鳥居平福祉会の共催でラジオ体操が行われました。

鳥居平地区は町内でも高齢者率の高い地区で、コロナ禍で出かける機会が減少することで、老化や認知症になる傾向があり、「元気高齢者地区の秘訣は健康体操から」と考え、*フレイル予防のために、ラジオ体操を企画したそうです。

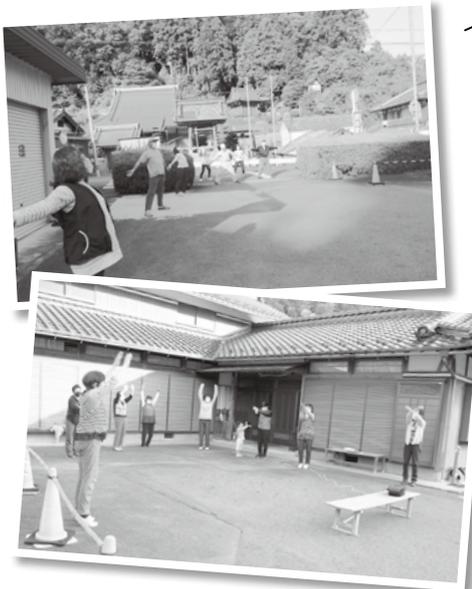
ラジオ体操には未就学児から80代まで幅広い年齢の方が参加されました。

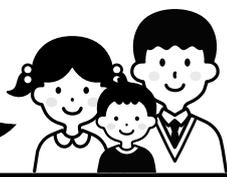
参加された方は「運動をするいい機会になった」「この機会に早く起きるようにしたい」と話されました。

10月ごろまで毎日続けられるそうです。

*フレイル：身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のこと

朝から元気に





日野町立保育所 あおぞら園



村井にあるあおぞら園は平成元年に開園されました。現在0歳児1名、1歳児14名、2歳児13名、3歳児23名、4歳児16名、5歳児18名の計83名の子どもたちが通っています。

7時30分から18時30分までの保育をしています。

日野町立保育所 あおぞら園鎌掛分園



鎌掛にある鎌掛分園は、平成28年度よりあおぞら園の分園として1・2歳児を対象に開園され、現在1歳児8名、2歳児9名の計17名の子どもたちが通っています。

7時30分から18時までの保育をしています。

【保育目標】 *明るく丈夫な子 *友達となかよく遊べる子 *よく考える子

あおぞら園では、子どもたち一人ひとりに寄り添い、ありのままの姿をまず受け止めることを保育の基本にしています。子どもに寄り添い、子どもたちの気付きを大切に、子どもの生きる力につながる保育を工夫しています。

安心できる環境の中で、さまざまなことを自分でしようとする力、考えようとする力を育てていきたいと考えています。

園庭でいっぱい遊んでいます



天気の良い日は外遊び。砂場で遊んだり、固定遊具に乗ったり。



泥団子づくりに夢中です。割れないつつやの団子をめざしています。



友達と一緒に遊ぶ楽しさをいっぱい感じています。



年齢の小さい子どもたちはみんなと一緒にいることが大好き。



トンネルの中からこんにちは

室内でもいっぱい遊んでいます



お遊戯室では、滑り台やグネグネした道を渡っています。上手だね。

お部屋での遊びは

飼育ケースの掃除中です



何が育っているのでしょうか？楽しみです。



空き箱などいろいろな素材を使って、製作中。何ができるのかな？



もぐもぐ食べておいしいね。ちゃんと上手に座っていますね。

嬉しいおやつ時間です



◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎ 0748-52-6583